

1. 研究室概要

大学名	首都大学東京		研究者	渡邊 英徳
			職位	准教授
研究領域	情報学、芸術工学、デザイン		窓口担当	産学公連携センター
研究キーワード	デジタルアース、デジタルアーカイブ、デジタルコンテンツ、ビッグデータ、オープンデータ			
住所	〒191-0065 東京都日野市旭が丘 6-6			
電話	042-677-2729	E-mail	soudanml@mj.tmu.ac.jp	
FAX	042-677-5640	URL	http://labo.wtnv.jp/	

2. 技術PR事項

『 デジタル・アースの仮想空間で多角的な情報を可視化 』

インターネット上のデータをデジタル・アースにインテグレートし
地理的・時間的な関連性を可視化する手法を提案します

1. 概要

デジタル・アースの仮想空間に、インターネット上のソースから得られた多様なデータを集積し、データ間の地理的、時間的関連性を三次元的に可視化します。このことにより、リアルで直感的な情報提示を行なうことができます。

これまでに、南太平洋の島国ツバル、長崎・広島原爆、東日本大震災、そして沖縄戦をテーマとしたアーカイブズ・シリーズを公開してきました。これらのアーカイブズ・シリーズでは、時代の経過とともに散逸していく歴史資料をデジタル・アース上で重ね合わせることによって、これまでの印刷媒体やデジタルアーカイブでは不可能だった、多面的な表現を可能にしています。こうした研究成果は国際賞を受賞し、TV や新聞で報道されるなど、社会的に高い評価を得ています。またこの手法は、味の素株式会社のCSR活動PR映像などの制作に応用されています。2012～2013 年度に掛けては、マスメディアや気象情報のビッグデータを用いた災害時速報コンテンツや、越谷市のまちづくりプロジェクトなどへの応用を進めており、随時公開していく予定です。



<ツバルと長崎原爆のデジタルアーカイブ>

2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ◆ インターネット・デジタルコンテンツを含む広告、広報分野での相談に応じます。
- ◆ 自治体でのまちづくり、魅力発信への活用などについて相談に応じます。

3. 特記事項

● 作品例:

- 1) ヒロシマ・アーカイブ <http://hiroshima.mapping.jp/>
- 2) 東日本大震災アーカイブ <http://nagasaki.mapping.jp/p/japan-earthquake.html>
- 3) 味の素株式会社 CSR 活動 PR 映像「世界の子どもの笑顔のために」
<http://www.ajinomoto.com/jp/features/movie/movie02.html>